

岩手競馬の発売実績等について

令和3年11月29日
財 政 部

1 令和3年度第11回盛岡競馬まで（通算第16回 4/4～11/23 102日間）の発売成績等

(1) 発売額の計画達成状況等

(単位：百万円，%)

区 分	岩手競馬発売額				広域受託 発売額
	自場発売	広域委託発売	インター ネット発売	計	
計画額 (a)	4,490	2,633	36,091	43,214	2,771
実績額 (b)	4,331	2,645	43,831	50,807	2,731
差額 (b-a)	△ 159	12	7,740	7,593	△ 40
達成率	96.5	100.5	121.4	117.6	98.6

(2) 発売額の前年度比較

(単位：百万円，%)

区 分	発 売 額 (通算第16回まで)		
	令和3年度	令和2年度	前年度比
自場発売	4,331	3,389	127.8
広域委託発売	2,645	1,789	147.9
インターネット発売	43,831	41,097	106.7
合 計	50,807	46,275	109.8

注1 令和2年度は通算第5回まで競馬場及び場外発売を見合わせたことにより、その間はインターネット発売のみである。

- 2 達成率及び前年度比は、円単位の金額で算出している。
- 3 端数調整等により、計数に異同が生ずる場合がある。

2 令和3年度の収支見通し（第9回盛岡競馬（4/4～10/26）までの発売実績を反映）

年間の収支見通しは、第9回盛岡競馬までのインターネット発売収入が計画を上回って推移したことにより、今後において必要となる水沢競馬場厩舎整備、馬資源確保対策（賞典費）及び喫緊の施設・設備の修繕等に要する費用を計上したうえで、年間収支差（純利益）を300百万円確保できる見込みである。

（単位：百万円，％）

区 分		10月 現計画額 (補正第2号) (ア)	見直し後 計画額 (補正第3号) (イ)	増減額 (イ-ア)	増減比 (イ-ア)/ア	増減の主な内容
岩手競馬 収入	自場発売	5,579	5,526	△ 53	△ 0.9	インターネット発売収入の増
	広域委託 発売	3,206	3,232	26	0.8	
	インター ネット 発売	46,150	49,943	3,793	8.2	
	計 (A)	54,935	58,701	3,766	6.9	
その他収入 (B)		2,076	2,072	△ 4	△ 0.2	広域受託発売の減等
収入合計 (C= A+B)		57,011	60,773	3,762	6.6	
売上原価 (D)		48,063	50,819	2,756	5.7	発売額の増に伴う払戻金等の増
総利益 (E= C-D)		8,948	9,954	1,006	11.2	
販売費及び 管理費 (F)		8,636	9,642	1,006	11.6	水沢厩舎整備、馬資源確保対策、施設等維持修繕等
営業損益 (G= E-F)		312	312	0	0.0	
営業外費用 (支払利息) (H)		1	1	0	0.0	
経常損益 (I= G-H)		311	311	0	0.0	
特別 損益	特別利益 (J)	0	0	0	0.0	
	特別損失 (K)	11	11	0	0.0	
損益 (L= I+J-K)		300	300	0	0.0	

※取扱注意 令和3年11月24日に開催予定の第12回岩手県競馬組合議会定例会の資料により作成した。

〔参考：岩手県競馬組合から構成団体への償還額の試算〕

- 令和3年度の年間収支差（純利益）見込 300,000千円 ①
- 「①」から1億円を差し引いた額 200,000千円 ②
- 「②」の1/2の額 100,000千円 ③
- 「③」の分賦割合による配分

- ・ 岩手県 $100,000\text{千円} \times 5.5/10$ （分賦割合）=55,000千円
- ・ 奥州市 $100,000\text{千円} \times 2.5/10$ （分賦割合）=25,000千円
- ・ 盛岡市 $100,000\text{千円} \times 2.0/10$ （分賦割合）=20,000千円

※償還時期は、競馬組合の決算確定後（令和4年度）の見込

【新しい岩手県競馬組合改革計画における元金返済ルール】

- 最終利益（純利益）が、
 - ・ 1億円以下の場合 ⇒ 全額を競馬組合の運営資金として内部留保する。
 - ・ 1億円を超え5億円以下の場合 ⇒ 1億円を超える額の2分の1を構成団体に返済する。
 - ・ 5億円を超える場合 ⇒ 前記に加え、5億円を超える額の全額を構成団体に返済する。

3 令和2年度の損益の状況

- 令和2年度の岩手競馬は、「22開催・130日間」を予定していたが、第8回水沢競馬の4日間、及び第10回水沢競馬の3日間については降雪による走路状態の悪化により、開催取りやめを余儀なくされる事態となった。このため、水沢競馬4日間を追加実施した。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回水沢競馬～第5回の水沢競馬42日間を無観客で実施したほか、令和2年6月13日（土）までの場外発売を取りやめた。
- 将来にわたる安定的な事業運営が確かなものとなるよう、経営体質の強化に取り組むとともに、馬資源の確保に努めながら、ダートグレード3競走を施行した。また、発売額の増加策として火曜日開催の試行を拡大したほか、レディースデーの開催による女性の来場促進など新たなファン獲得のための取組、競馬事業を通じた岩手の観光や物産等の魅力の発信など、地域社会にも貢献しながら発売額の確保に努めた。
- その結果、発売額は、538億2,800万円となり、3億1,400万円の当期利益を確保した。

(単位：百万円，%)

区 分	令和元年度 決算額 (ア)	令和2年度			
		決算額 (イ)	増減額 (イ-ア)	増減割合 (イ/ア*100)	
岩手競馬 収入 発売	自場発売	6,402	4,454	△ 1,948	69.6
	広域委託発売	3,842	2,323	△ 1,519	60.5
	インターネット 発売	27,163	47,051	19,888	173.2
	計 (A)	37,407	53,828	16,421	143.9
その他収入 (B)	1,620	1,313	△ 307	81.0	
収入合計 (C= A+B)	39,027	55,141	16,114	141.3	
売上原価 (D)	32,094	46,719	14,625	145.6	
総利益 (E= C-D)	6,933	8,422	1,489	121.5	
販売費及び 管理費 (F)	6,897	8,093	1,196	117.3	
営業損益 (G= E-F)	36	329	293	913.9	
営業外費用 (支払利息) (H)	3	4	1	133.3	
経常損益 (I= G-H)	33	325	292	984.8	
特別 損益	特別利益 (J)	0	0	0	—
	特別損失 (K)	11	11	0	100.0
損益 (L= I+J-K)	22	314	292	1,427.3	

※取扱注意 令和3年11月24日に開催予定の第12回岩手県競馬組合議会定例会の資料により作成した。